

# 地域密着型サービス評価の自己評価票

(  部分は外部評価との共通評価項目です )

取り組んでいきたい項目

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>I. 理念に基づく運営</b>			
1. 理念と共有			
1	<input type="checkbox"/> 地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	<input type="checkbox"/> 自分たちで作り上げた理念があります	
2	<input type="checkbox"/> 理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	<input type="checkbox"/> 毎朝スタッフ全員で唱和をし日々振り返り話し合いながらケアに努めています。ミーティングでは話し合い具体的なケアの統一を図っています	
3	<input type="checkbox"/> 家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえよう取り組んでいる	<input type="checkbox"/> ご家族や地域の方が来られた時には目につきやすい所に理念をかかげ、また集まりがある際には理念に沿ったホームの実践を伝えるようにしています	
2. 地域との支えあい			
4	<input type="checkbox"/> 隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	<input type="checkbox"/> 散歩の際など気軽に挨拶を交わしたり会話を通してより良いコミュニケーションに努めている	
5	<input type="checkbox"/> 地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	<input type="checkbox"/> 町内会をはじめあいご会他、交流も多く校区内の行事や文化祭などにも積極的に参加させていただいております	

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	<p>○事業所の力を活かした地域貢献</p> <p>利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる</p>	<p>・ホーム横のゴミステーションの掃除をしたり町内会の行事等準備から手伝って参加させていただいています</p>		
7	<p>○評価の意義の理解と活用</p> <p>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる</p>	<p>・各スタッフが施設の一員としてどうあるべきかを常に振り返る意義を伝えています。ご指摘に関してはスタッフ一同、検討改善に取り組んでいます</p>		
8	<p>○運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>・毎月1回、ホームでの活動や生活ぶり等をお知らせし又ホームに対するご意見も頂きながらサービス向上に努めています</p>		
9	<p>○市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>・入居にあたり困難なケースなど連絡を取り合い助言を受けながらサービスを提供しています</p>		
10	<p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している</p>	<p>・資料、研修などを通し随時スタッフへの情報提供を行っています</p>		
11	<p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>・資料、研修などを通し学び虐待が行われる事のないように厳重に注意しています</p>		

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制			
12	○契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	・共に読み合わせ質問等の時間をゆっくり設け納得していただいたうえで契約を行っています	
13	○運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	・ご意見箱の設置を行い又話しを伺う時間作り等、意見をしやすい環境を整えています	
14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	・ご面会時に随時、近況の様子をお知らせし又遠方の方には手紙や毎月のお便り、電話にてお知らせしています。金銭管理は1ヶ月分の領収書、残高表をお送り、面会時サインを頂いております	
15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	・ご意見箱の設置及び面会時など家族とのやりとりの中で意見を表しやすい環境を整えるように心がけています。又、外部評価のアンケートも参考にしています	
16	○運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	・月1回のミーティング、管理者会議、申し送り等を利用して意見を聞くようにしています。日頃からコミュニケーションを図るよう心がけています	
17	○柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	・グループホームの基準に沿った対応と共に利用者の状態やペースに合わせたローテーションを組んでいます	
18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	・基本的には各ユニットのスタッフを固定化し顔なじみのスタッフのケアを心がけています。新しいスタッフは入職した時は利用者と一緒に早くお互いになじめるように努めています	

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>5. 人材の育成と支援</b>			
19	<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>・研修は多くのスタッフが受講できるようにしています。研修報告をしてもらい全スタッフが閲覧しています</p>	<p>○</p> <p>・質の向上に努める為にできるだけ参加を心がけています</p>
20	<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>・鹿児島市のグループホーム協議会に加入し随時、勉強会や交流会をしています</p>	
21	<p>○職員のストレス軽減に向けた取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる</p>	<p>・年1回の忘年会や交流会を開催したり有給をとりやすい環境を整えています</p>	
22	<p>○向上心を持って働き続けるための取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている</p>	<p>・毎月行っている管理者会議を通し現場の状況(利用者、スタッフを含む)を報告しています。定期的な健康診断を行い健康管理を行っています。資格手当のアップをして頂きました</p>	
<b>II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>			
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応			
23	<p>○初期に築く本人との信頼関係</p> <p>相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている</p>	<p>・入所前の面談をさせていただいて、ご本人の意見に沿ったケアができるようにしています</p>	
24	<p>○初期に築く家族との信頼関係</p> <p>相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている</p>	<p>・入所前に施設の見学をして頂き管理者、スタッフ、ホームの雰囲気など見ていただいています</p>	

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
25	○初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	・グループホームの利用基準に沿ったその中で必要な支援を見極められるように努めています		
26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	・見学やお茶のみ等から始めています。やむ得ずすぐ利用になった場合はご家族や関係者に来ていただいたり電話等で安心感を持っていただけるようにしています		
<b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b>				
27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	・毎日の食事の準備や掃除、洗濯物など日課を通して教えていただきながら昔ながらの行事や普通の会話の中で信頼関係を築けるように接しています		
28	○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	・家族の協力をもらい普段の生活やホームの催し物など一緒に楽しんでいただく場面や機会を作っています(花見、忘年会、敬老会、母の日、父の日、誕生会など)	○	・ご家族の訪問時には近況報告をし入居者、ご家族の思いをこまめに話し合うようにしています
29	○本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	・家族が気軽に訪問でき訪問時は利用者の方と居心地良く過ごせるようお茶を一緒に召し上がっていただいたりゆっくり語り合える雰囲気を心がけています		
30	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	・入居となるまでの情報を集め入居されてからも親戚や友人の面会を大事に支援し又毎月の倫理の会へ参加や趣味の三味線などの機会を作っています		
31	○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せず利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	・耳の遠い方や性格、考え方等お1人お1人を把握し利用者同士の関係が円滑になるように調整役となり支援しています	○	・利用者同士の相性や身体機能の差もあるので事故が無く関わりあいがもてるように努力しています

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
32	○関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	・家族の方とお付き合いは継続しています		
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>				
1. 一人ひとりの把握				
33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	・それぞれ入居者の人格を大切にし個別ケアを行っています。その方の思いや意向に沿ったケアを心がけています		
34	○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	・入居時に生活歴をお聞きし、お若いころの話や体験等を伺う事で歩んでこられた人生にスタッフも寄り添いその人らしい暮らしを支えています		
35	○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	・入居者が話される言葉や感情表現を大切にし思いを察し、小さな変化に気づき利用者の現状を把握できるように努めています		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し				
36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	・計画作成にあたっては本人、家族、スタッフを交えてサービス担当者会議を開き、ご意見やご希望が反映できるようにしています		
37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	・状況変化がある場合はサービス担当者会議を開き、ご本人、ご家族、スタッフを交え見直しを行っています。またケアについてはスタッフ間での自由な意見交換を行い現状に即した計画作成ができるように心がけています		

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
38	○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	・スタッフの気付きや利用者の状態変化は個々のケア記録、個別記録に記載しスタッフ間の情報共有を徹底し介護計画への見直し評価を実施しています		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援				
39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	・母体が医療法人なので体調管理や栄養管理等支援しています。フットケアを利用されている方もいます		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働				
40	○地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	・ホームの行事の際は地域の方やボランティアによる催しを行っています。校区の運動会、文化祭など招待を受け参加し交流を深めています		
41	○他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	・利用者の状況に応じたボランティアの利用支援をしています。本人の希望に応じて訪問理美容サービスを利用いただいています		
42	○地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	・運営推進会議に参加していただいたりと協力関係を築いています		
43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	・入居時に入居者及びご家族に説明を行いご希望の医療機関を受診していただいております。入居者の希望をふまえ協力医療機関や複数の医療機関を確保しています		

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
44	<p>○認知症の専門医等の受診支援</p> <p>専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している</p>		
45	<p>○看護職との協働</p> <p>利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている</p>		
46	<p>○早期退院に向けた医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している</p>		
47	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	○	<p>・入居時より確認、話し合いを行うようにし医療機関との連携に努めています</p>
48	<p>○重度化や終末期に向けたチームでの支援</p> <p>重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている</p>	○	<p>・健康管理情報の共有化に努め報告、相談、話し合いをしています</p>
49	<p>○住み替え時の協働によるダメージの防止</p> <p>本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている</p>		



項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>			
1. その人らしい暮らしの支援			
(1)一人ひとりの尊重			
50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	・1人1人の人格を尊重し個別的な対応をしています。誇りやプライバシーを損ねる事のないケアを行っています	
51	○利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	・食事や入浴、就寝、趣味など色々な場面で入居者の決定や希望の表現ができるように利用者主体で取り組んでいます	
52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	・食事時間や入浴等ある程度の幅を持ち1人1人の体調を考慮し入居者のペースを大事にしながら希望に沿った柔軟な支援を心がけています	
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援			
53	○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	・地域の美容院を入居者や家族が選び自由な髪形や顔そり等個別性を大切にして支援しています	
54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	・野菜切りや配膳、下膳、食器洗いやお盆拭きなど入居者の積極的な参加もあり一緒に行っています。	
55	○本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのもを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	・一緒に近くのスーパーに買い物に行き本人の好むおやつや飲み物を購入し日々楽しんでいきます。ご家族が持参された好物をお茶時や食事時にお出ししています。	

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
56	○気持よい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	・排泄チェック表を付ける事で排泄パターンの把握や便秘予防に努め個別性に配慮し見守り声かけ、案内を行い自立支援を行っています		
57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	・週3回隔日の入浴日は設けていますが希望される、それ以外の入浴時間も柔軟に対応しています		
58	○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	・睡眠チェック表を付ける事で把握し昼間にその人らしく活動していただき夜間の安眠に繋がるように1日のリズム作りに努めています。睡眠時間や活動状況は体調により休憩や昼寝の時間を設けるよう個別に支援しています		
<b>(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援</b>				
59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	・食器洗い、洗濯物、掃除、料理の下準備、外出(買い物、散歩、外食、ドライブ)歌や三味線など個性を活かせるように心がけ支援しています		
60	○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	・支障のない方にはお財布を持っていただき買い物時にはご自身で支払いをされています		
61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	・できるだけ希望に添い、その時その場所へ行く事ができるように支援に努めています。日常的に散歩、買い物、ドライブに出かけています		
62	○普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	・花見、ソーメン流し、外食などを計画し出かけています。ご家族の協力も多く個々に行きたい場所への外出が可能となっています		

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
63	○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	・入居者のご希望に沿い、いつでも電話を掛けていただけるように支援しゆっくりお話をさせていただいています。携帯電話を使用されている方や家族より絵葉書など共に安心できるように努めています		
64	○家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	・ご家族や友人、知人などの来訪時は入居者と一緒にお茶を召し上がっていただきゆっくり語らえるような場を提供するように心がけています		
<b>(4) 安心と安全を支える支援</b>				
65	○身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	・身体拘束は「してはならない行為」としてスタッフ全員が認識し身体拘束のないケアを実践しています。身体拘束廃止委員会を作り毎月勉強会を行っています		
66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	・新入居者の方の帰宅願望が強い時は声かけ、見守りをしホーム前の車の交通量が多い為、安全性に配慮している。夜間は鍵をかけています		
67	○利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	・常に利用者のプライバシーを考慮しつつ危険なく過ごせるように目配り気配りのある支援をしています		
68	○注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	・総合的に考え危険物を除去、保管していますが個別性、状況にて対応しています		
69	○事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	・個別に予測される危険を検討し事故防止に記録やその都度話し合い取り組んでいます		

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
70	○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	・年2回防災訓練を行い緊急時の対応は資料等で勉強しています。ホットラインにて24時間体制が取れるシステムを行っています		
71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	・町内会をはじめ近隣の方にもお願いし災害時には協力を頂けるようにしております。避難訓練を行っています		
72	○リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にされた対応策を話し合っている	・日頃よりご家族へ入居者の日常の様子をリスクを含め話し合いをしております。要望を聞きつつ相談し対応策を検討しています		
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援				
73	○体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	・朝・夕の申し送りやバイタルチェック等の記録で情報の共有、日々の観察から早期発見できるようにし管理者へ報告、対応するようにしています		
74	○服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	・医療記録や薬情にて理解し医師や看護師、薬剤師等から説明を受けています。服薬時はスタッフ間でも声かけ確認するようにしています。変化時は医療機関へ報告、相談しています		
75	○便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	・水分を多く摂って頂けるように毎朝の牛乳等や好みのジュース等を提供し体操や散歩、屋内外歩行などの運動を取り入れています		
76	○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	・毎食後の歯磨きの声かけ、見守りを行い必要に応じ介助しています。就寝前は義歯洗浄を行っています		

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	・水分量や食事量は毎日記録し個別に好みの提供や食事形態で栄養バランスや摂取量など十分に配慮しています		
78	○感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	・感染対策マニュアルがあり実行しています。インフルエンザ予防接種を受けており、手洗い、うがいをこまめに実行し、掃除や温度調整など環境整備を強化し予防と早期発見に努めています		
79	○食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	・調理前の手洗い、調理用具や台所の清潔管理や食材管理を徹底しています		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり				
(1)居心地のよい環境づくり				
80	○安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	・花や写真、季節の飾り付けをしております。ベンチを設置しておりコミュニケーションの場として利用していただけのように環境を整えています		
81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	・絵や花、写真、季節行事に合わせて飾り付けをしております		
82	○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	・テーブル席は決まっていますが、その場面で他席やソファや和室で思い思いに過ごされています		

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	・ご自宅で利用していた家具や希望で電化製品、趣味の物等持ち込まれ安心して生活できる場所であるようにしています		
84	○換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のだよみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	・必要に応じて換気やエアコンで調整し快適な環境作りを心がけています。換気扇、加湿器で対応しています		
<b>(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり</b>				
85	○身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	・トイレと洗面所と居室の位置関係など自立した生活が送れるように配慮していますが、いくつかの不都合もあります。安全に生活できるように目配り、気配りしております		
86	○わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	・トイレや自室が分かるように張り紙や生活パターンを把握し見守り声かけする。迷われた時にはさりげなく分かりやすい声かけを個別にし混乱を最小限にとどめるように支援しています		
87	○建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	・玄関周辺に園芸ができる環境があり駐車場では花火など行事や歩行運動を楽しんでいます。ベランダ、駐車場での洗濯物干しもされています		

## V. サービスの成果に関する項目

項 目		最も近い選択肢の左欄に○をつけてください。	
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる	○	①ほぼ全ての利用者の
			②利用者の2/3くらいの
			③利用者の1/3くらいの
			④ほとんど掴んでいない
89	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	○	①毎日ある
			②数日に1回程度ある
			③たまにある
			④ほとんどない
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	○	①ほぼ全ての利用者が
			②利用者の2/3くらいが
			③利用者の1/3くらいが
			④ほとんどいない
91	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている	○	①ほぼ全ての利用者が
			②利用者の2/3くらいが
			③利用者の1/3くらいが
			④ほとんどいない
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている	○	①ほぼ全ての利用者が
			②利用者の2/3くらいが
			③利用者の1/3くらいが
			④ほとんどいない
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている	○	①ほぼ全ての利用者が
			②利用者の2/3くらいが
			③利用者の1/3くらいが
			④ほとんどいない
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている	○	①ほぼ全ての利用者が
			②利用者の2/3くらいが
			③利用者の1/3くらいが
			④ほとんどいない
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている	○	①ほぼ全ての家族と
			②家族の2/3くらいと
			③家族の1/3くらいと
			④ほとんどできていない

項 目		最も近い選択肢の左欄に○をつけてください。	
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	<input type="radio"/>	①ほぼ毎日のように
			②数日に1回程度
			③たまに
			④ほとんどない
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	<input type="radio"/>	①大いに増えている
			②少しずつ増えている
			③あまり増えていない
			④全くいない
98	職員は、生き生きと働いている	<input type="radio"/>	①ほぼ全ての職員が
			②職員の2/3くらいが
			③職員の1/3くらいが
			④ほとんどいない
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	<input type="radio"/>	①ほぼ全ての利用者が
			②利用者の2/3くらいが
			③利用者の1/3くらいが
			④ほとんどいない
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	<input type="radio"/>	①ほぼ全ての家族等が
			②家族等の2/3くらいが
			③家族等の1/3くらいが
			④ほとんどできていない

**【特に力を入れている点・アピールしたい点】**

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

・ご利用者の方の「環境」の一つである私達「スタッフ」が周辺症状の誘因となる事のないように暖かくその方のペースに応じた丁寧なケアを行えるように日々努力しております。その為にスタッフ間の良い関係作りをそれぞれが“意識し”良い空間作りへと繋がる事ができ「家族」へ近づけているのではと実感しております。スタッフ間のトラブルもなく良い雰囲気が自慢です。鹿児島市の中心部であり立地条件も良く、居住地としても静かな環境で歴史的文化施設に恵まれております。